

【別冊】各市町村の状況 — 日南町

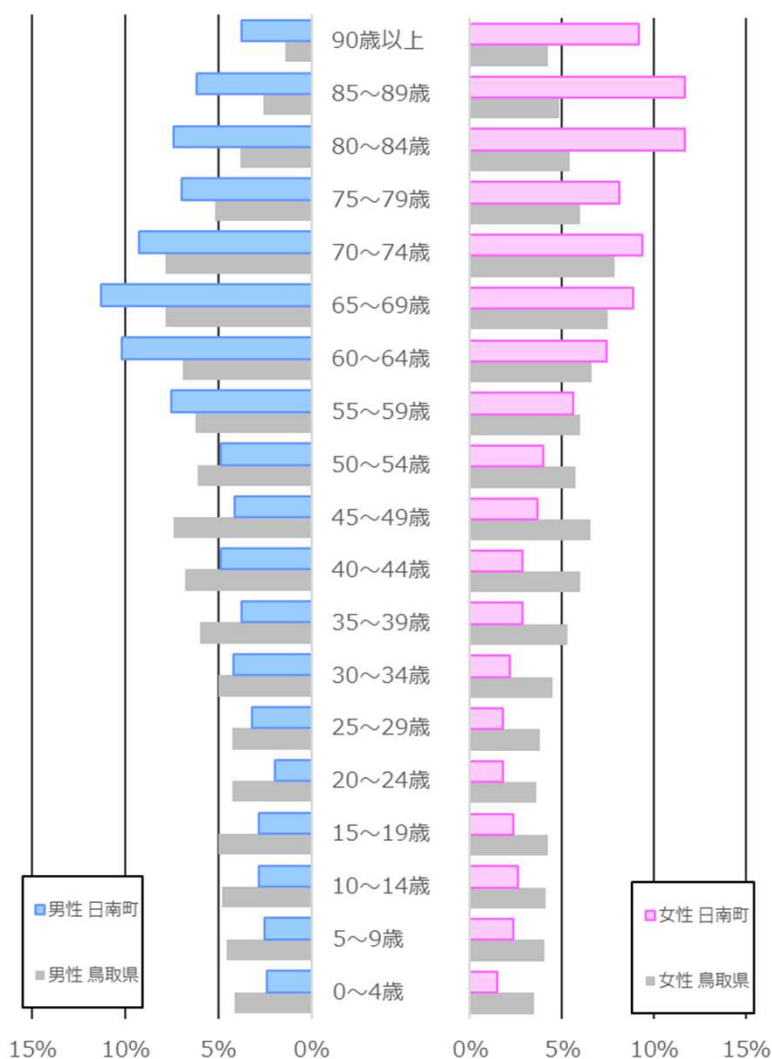
1. 概要

人口総数	4,194人
高齢化率	52.2%

	国保	後期
被保険者数	885人	1,341人
加入率	21.1%	32.0%
平均年齢	61.3歳	85.0歳

出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和5年度累計）

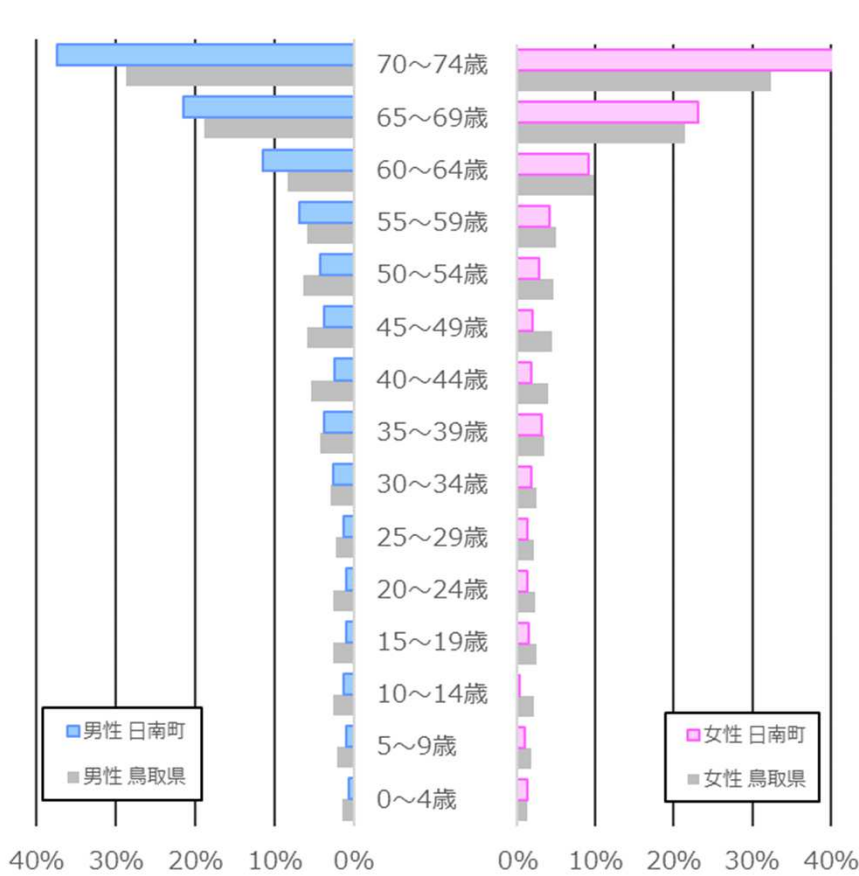
■ 人口ピラミッド（令和2年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	47人	33人
5～9歳	50人	52人
10～14歳	56人	58人
15～19歳	56人	53人
20～24歳	39人	40人
25～29歳	63人	40人
30～34歳	83人	49人
35～39歳	75人	64人
40～44歳	96人	63人
45～49歳	82人	81人
50～54歳	96人	88人
55～59歳	149人	125人
60～64歳	201人	165人
65～69歳	224人	196人
70～74歳	183人	207人
75～79歳	138人	180人
80～84歳	146人	258人
85～89歳	122人	259人
90歳以上	74人	203人
合計	1,980人	2,214人

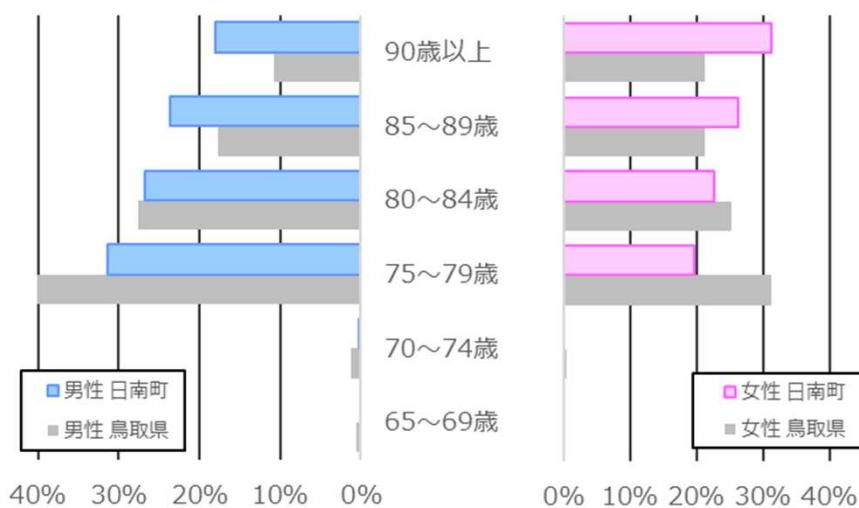
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和5年度累計）

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	3人	5人
5～9歳	5人	4人
10～14歳	6人	1人
15～19歳	5人	6人
20～24歳	5人	5人
25～29歳	6人	5人
30～34歳	13人	7人
35～39歳	19人	12人
40～44歳	12人	7人
45～49歳	19人	8人
50～54歳	21人	11人
55～59歳	34人	16人
60～64歳	57人	35人
65～69歳	107人	89人
70～74歳	187人	175人
合計	499人	386人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65～69歳	0人	0人
70～74歳	1人	0人
75～79歳	143人	174人
80～84歳	122人	201人
85～89歳	108人	233人
90歳以上	82人	277人
合計	456人	885人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和5年度累計)

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

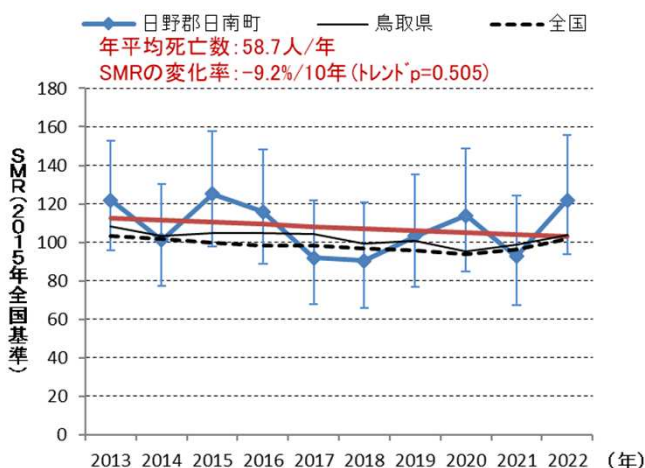
- 2015年の全国を100として、青色 = 毎年の値、赤色 = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりも傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることになります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すことになります。

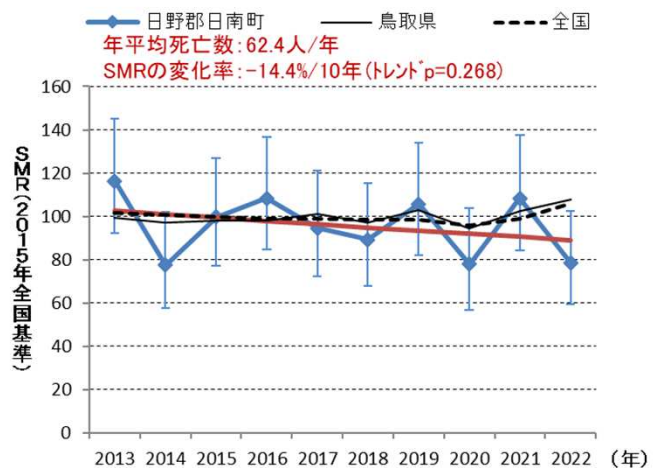
■ 【男性】

【全死因】

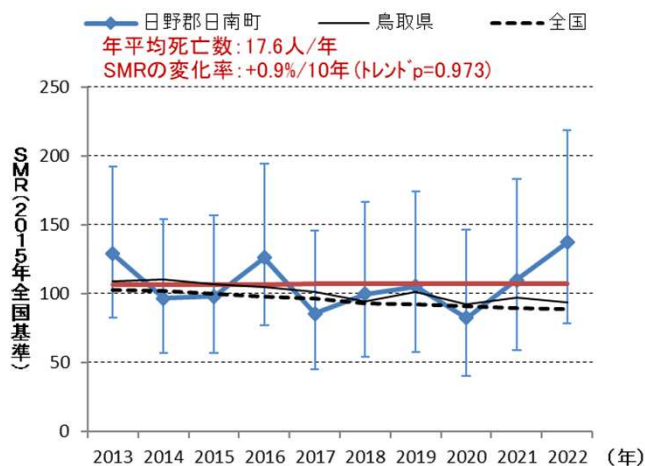


■ 【女性】

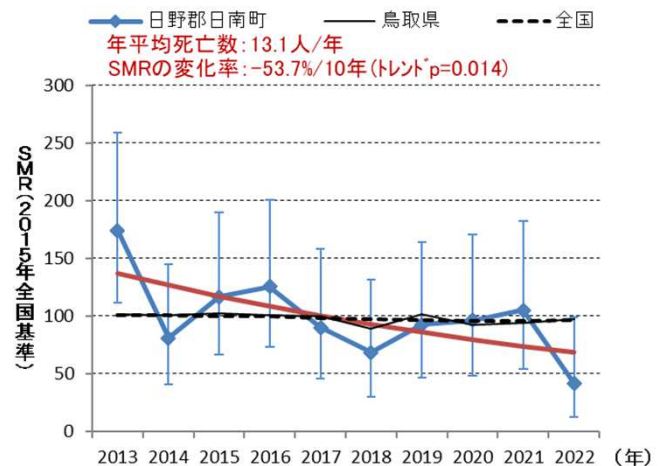
【全死因】



【悪性新生物】

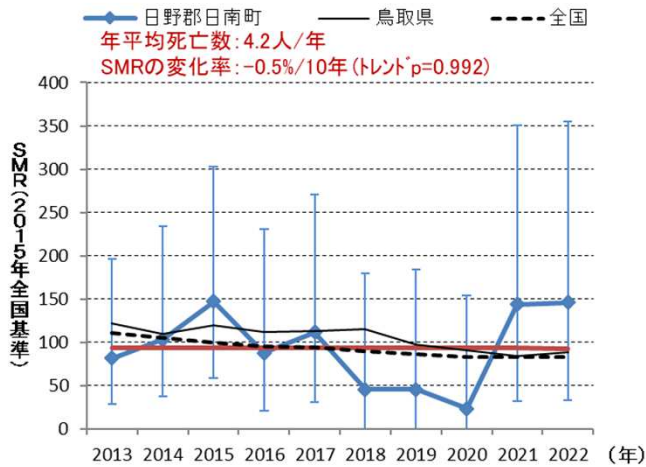


【悪性新生物】



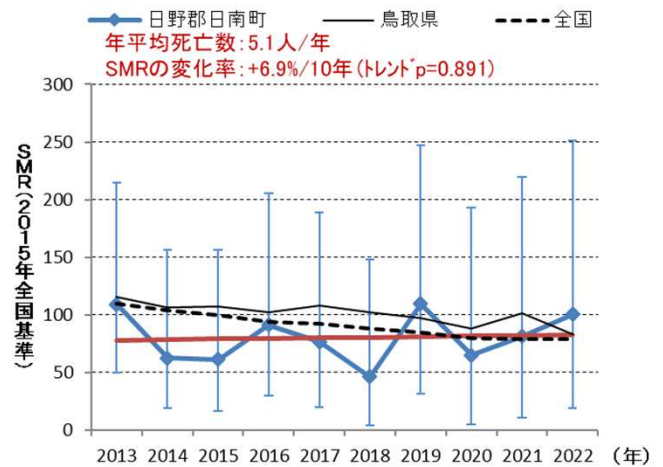
■【男性】

【脳血管疾患】

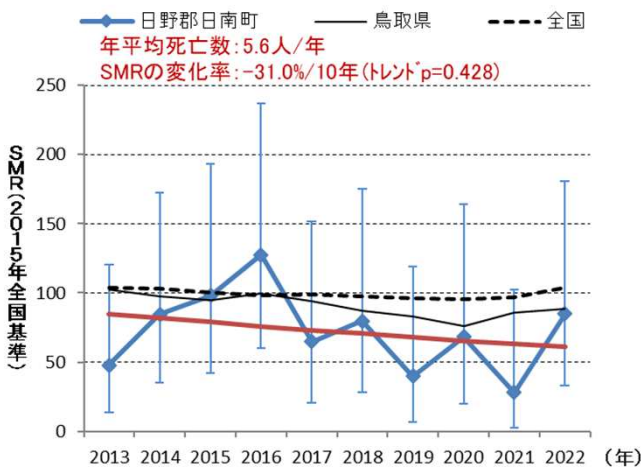


■【女性】

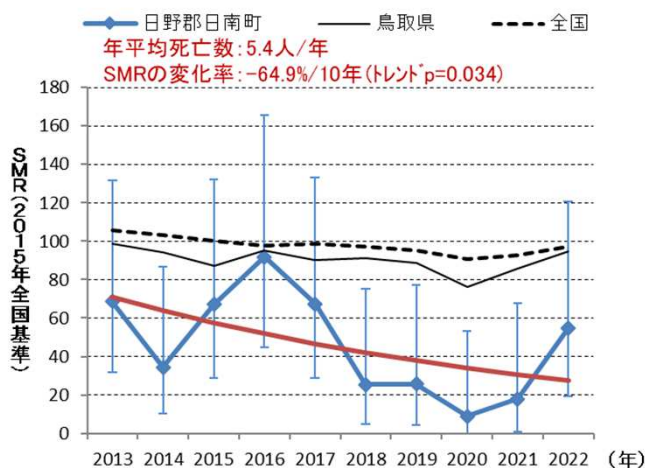
【脳血管疾患】



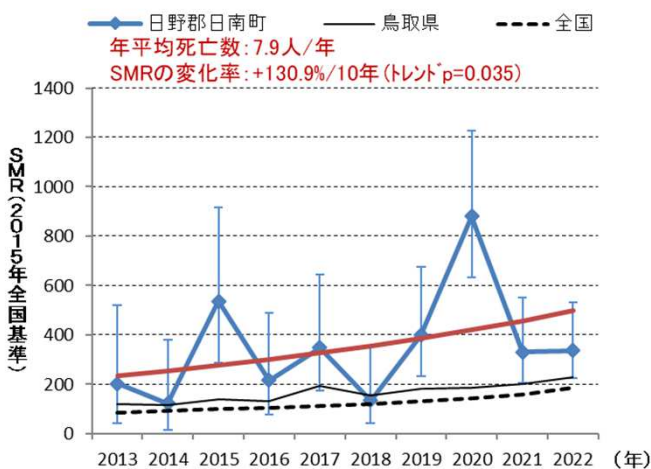
【心疾患(高血圧性を除く)】



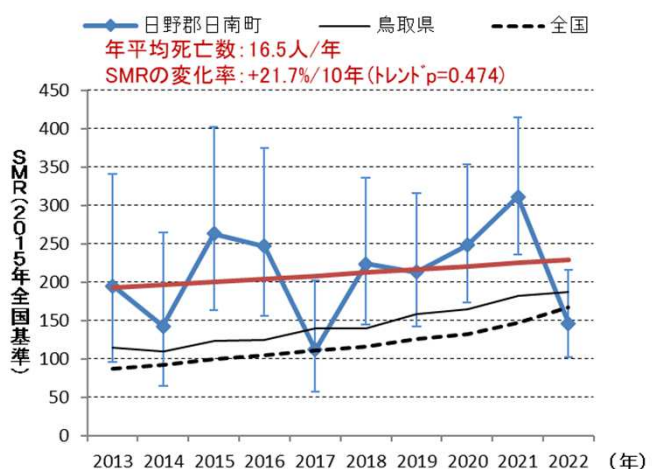
【心疾患(高血圧性を除く)】



【老衰】



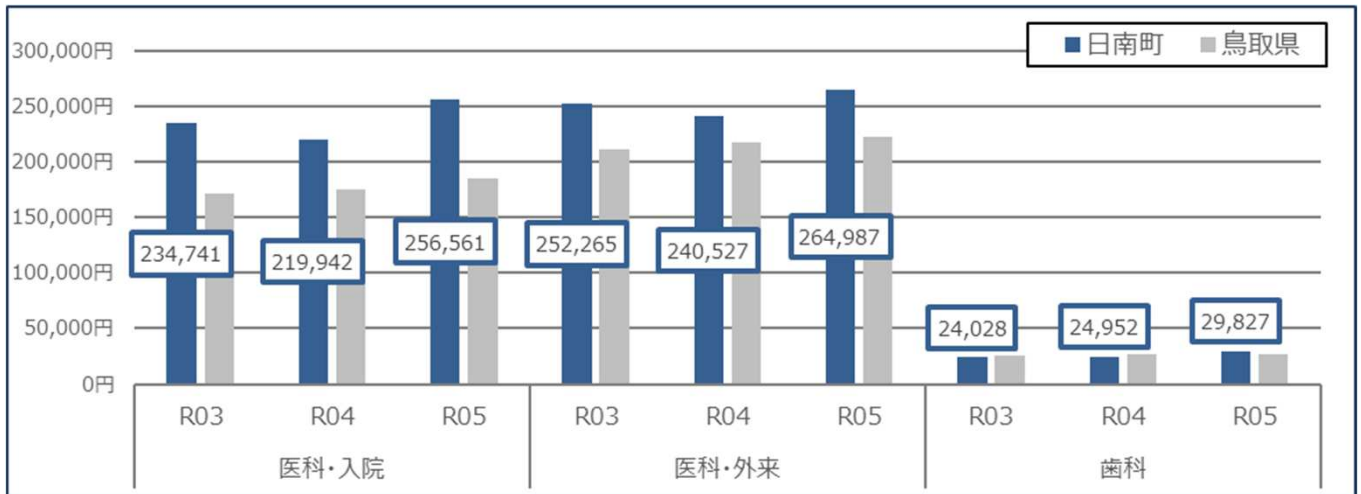
【老衰】



出典: 国立保健医療科学院
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為に参考データ・ツール集
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2013~2022」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

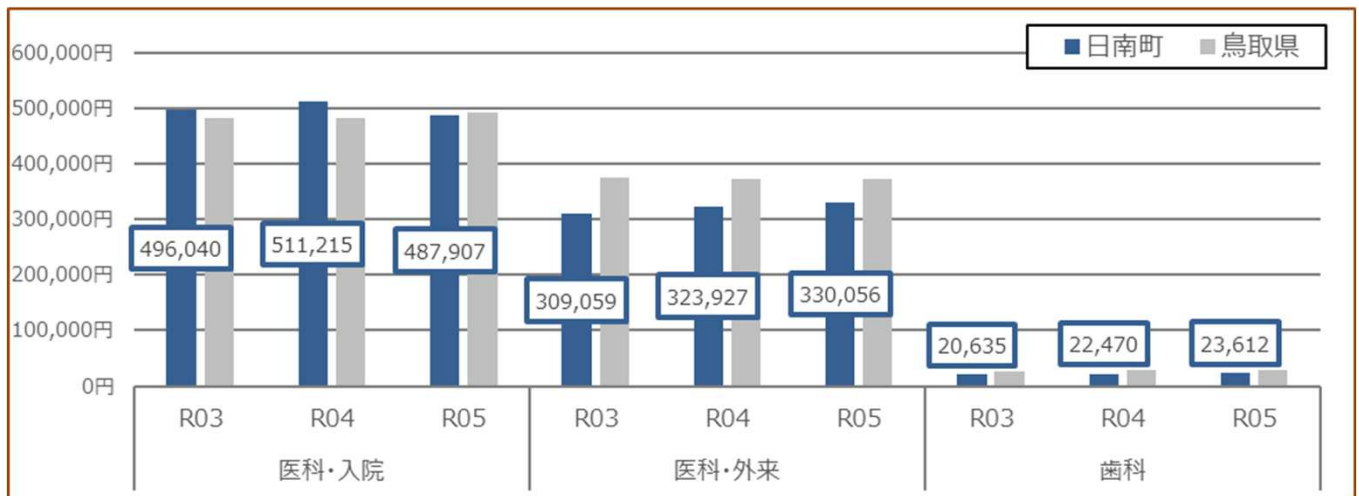
国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（3 年平均）

（単位:円）

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	4,342 12位	893 13位	6,427 10位	3,309 11位
2	新生物＜腫瘍＞	66,719 1位	24,561 1位	56,829 1位	37,648 1位
3	血液及び造血系の疾患 並びに免疫機構の障害	2,310 14位	761 14位	765 15位	390 17位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	7,039 11位	3,699 10位	46,801 3位	35,974 2位
5	精神及び行動の障害	23,217 5位	18,487 5位	6,271 11位	11,866 7位
6	神経系の疾患	19,687 7位	21,623 3位	13,781 7位	10,088 9位
7	眼及び付属器の疾患	4,115 13位	3,385 11位	10,146 8位	13,474 6位
8	耳及び乳様突起の疾患	0 16位	245 16位	492 16位	706 16位
9	循環器系の疾患	43,410 2位	10,711 6位	31,068 4位	18,376 5位
10	呼吸器系の疾患	32,989 3位	3,056 12位	15,282 6位	11,761 8位
11	消化器系の疾患	14,661 8位	7,408 8位	19,070 5位	20,886 4位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	638 15位	539 15位	3,225 12位	2,889 12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	28,814 4位	19,604 4位	9,160 9位	21,321 3位
14	尿路性器系の疾患	22,581 6位	10,271 7位	56,130 2位	5,292 10位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 16位	36 17位	0 18位	67 18位
16	周産期に発生した病態	0 16位	0 18位	0 18位	0 19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0 16位	0 18位	19 17位	2,195 14位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	12,535 9位	21,738 2位	1,912 14位	2,632 13位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	9,654 10位	4,369 9位	2,960 13位	1,671 15位
合計		292,712 -	151,387 -	280,338 -	200,547 -

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（3年平均）

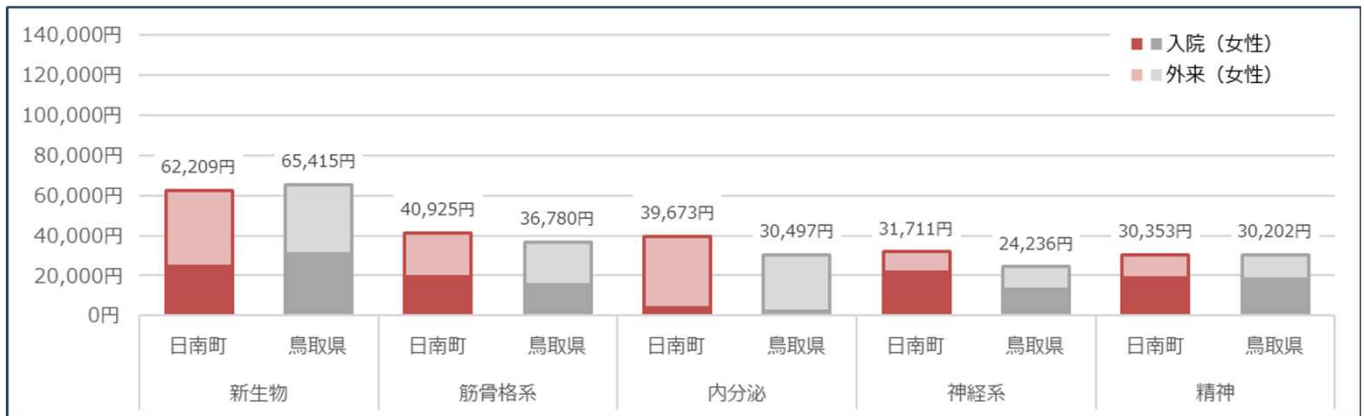
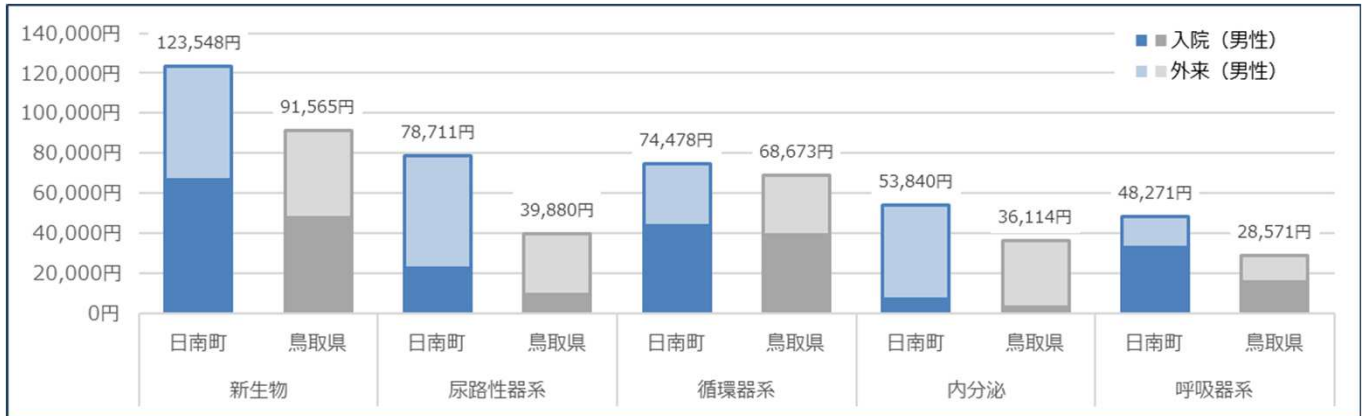
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	6,760 14位	6,648 10位	5,046 10位	3,141 11位
2	新生物＜腫瘍＞	78,018 2位	22,796 6位	50,226 2位	28,184 4位
3	血液及び造血系の疾患 並びに免疫機構の障害	4,206 15位	1,998 15位	202 16位	339 16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	7,360 13位	4,806 14位	40,647 3位	27,402 5位
5	精神及び行動の障害	28,790 9位	9,646 9位	1,121 14位	2,854 14位
6	神経系の疾患	32,593 8位	27,998 5位	18,666 9位	22,052 8位
7	眼及び付属器の疾患	10,799 11位	5,621 13位	24,530 8位	24,067 6位
8	耳及び乳様突起の疾患	209 16位	226 16位	627 15位	420 15位
9	循環器系の疾患	145,560 1位	85,566 2位	83,255 1位	57,035 1位
10	呼吸器系の疾患	61,343 4位	31,023 4位	34,847 5位	6,894 9位
11	消化器系の疾患	47,570 6位	22,788 7位	34,013 6位	32,619 3位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	7,969 12位	5,643 12位	4,427 12位	2,886 13位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	69,988 3位	99,988 1位	36,367 4位	45,872 2位
14	尿路性器系の疾患	33,711 7位	13,490 8位	32,994 7位	23,072 7位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 17位	0 17位	0 17位	0 18位
16	周産期に発生した病態	0 17位	0 17位	0 17位	0 18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0 17位	0 17位	0 17位	24 17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	15,243 10位	6,506 11位	3,295 13位	2,920 12位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	56,533 5位	68,585 3位	4,441 11位	3,787 10位
合計		606,653 -	413,328 -	374,702 -	283,569 -

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

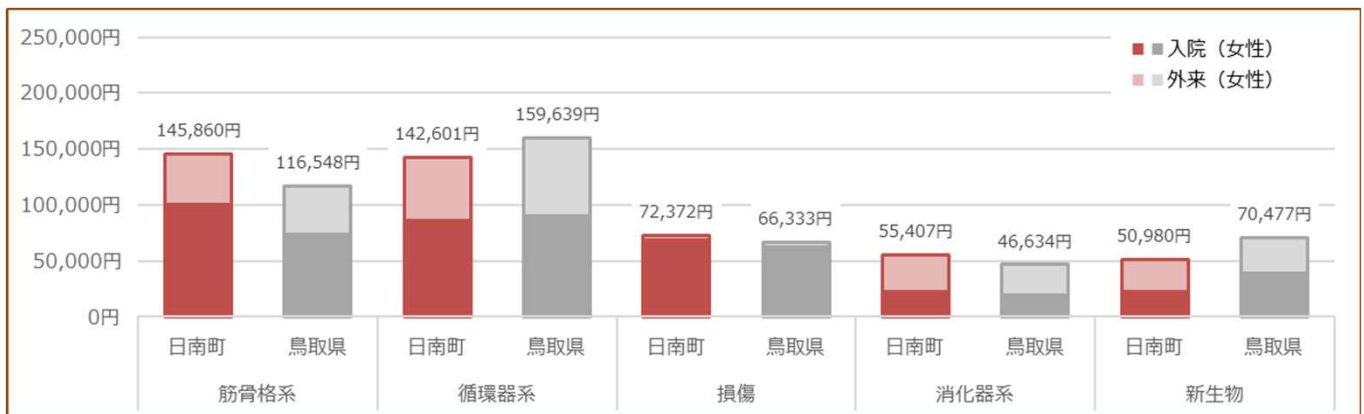
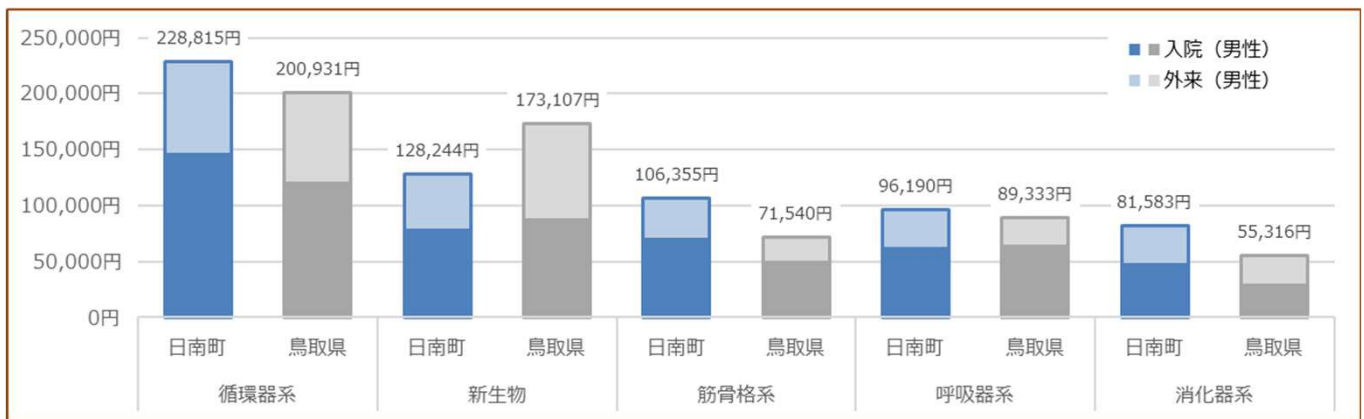
国保

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



後期

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

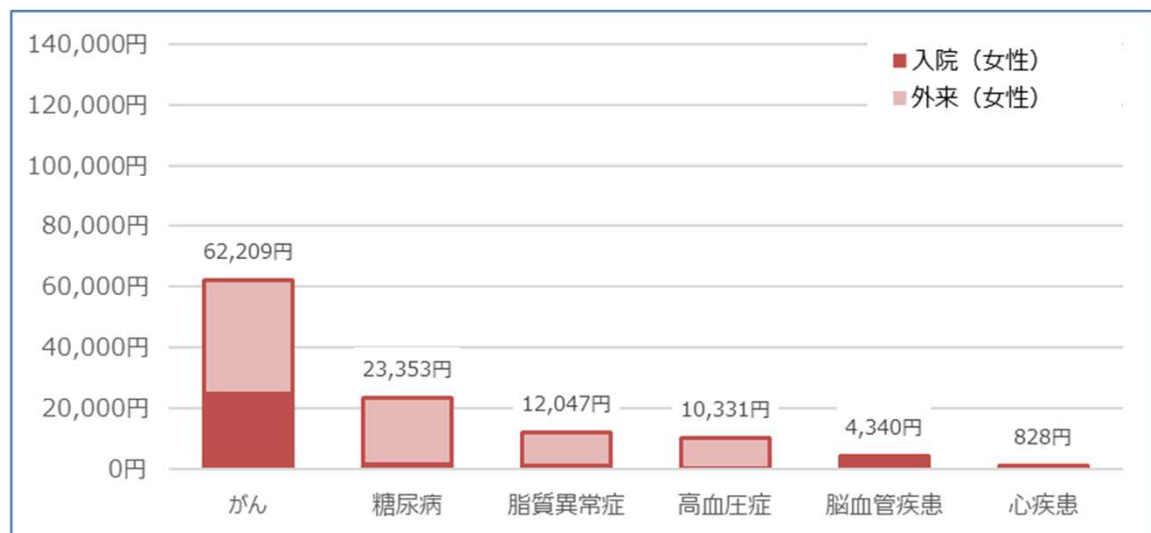
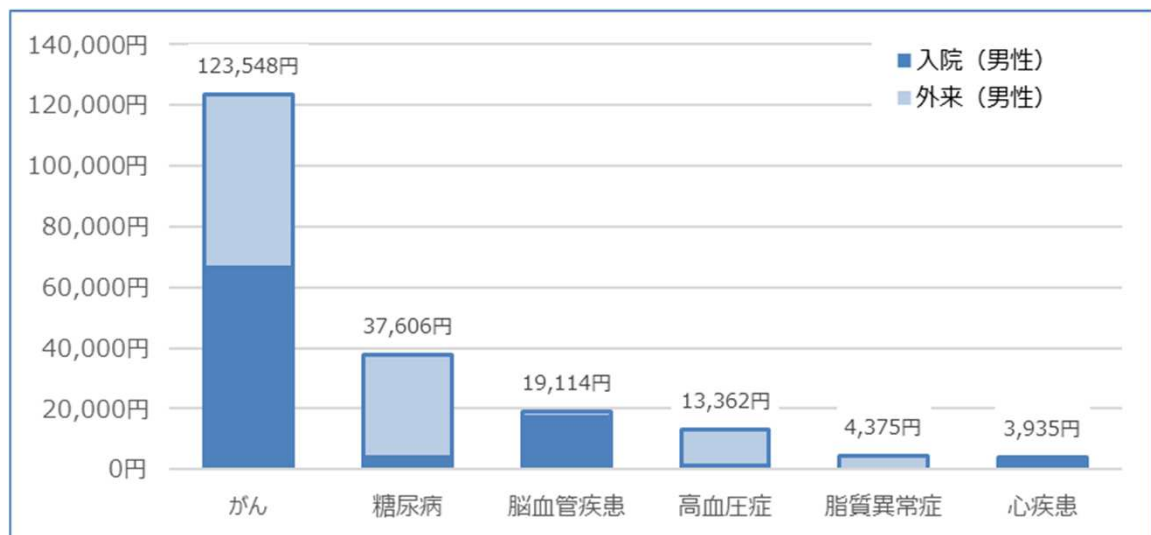
国保

生活習慣病別被保険者1人当たり年間医療費（入院、外来＋調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来＋調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	1,146	5位	0	5位	12,216	3位	10,331	4位
糖尿病	3,935	3位	1,348	3位	33,671	2位	22,005	2位
脂質異常症	88	6位	1,114	4位	4,287	4位	10,933	3位
心疾患	2,653	4位	0	5位	1,282	6位	828	5位
脳血管疾患	17,330	2位	3,898	2位	1,784	5位	442	6位
がん	66,719	1位	24,561	1位	56,829	1位	37,648	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



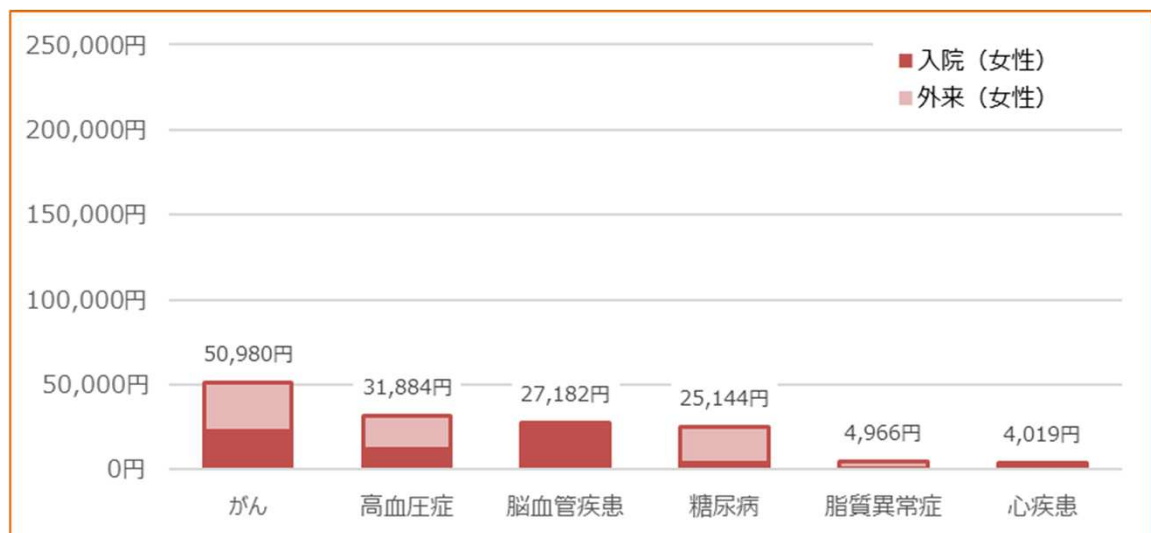
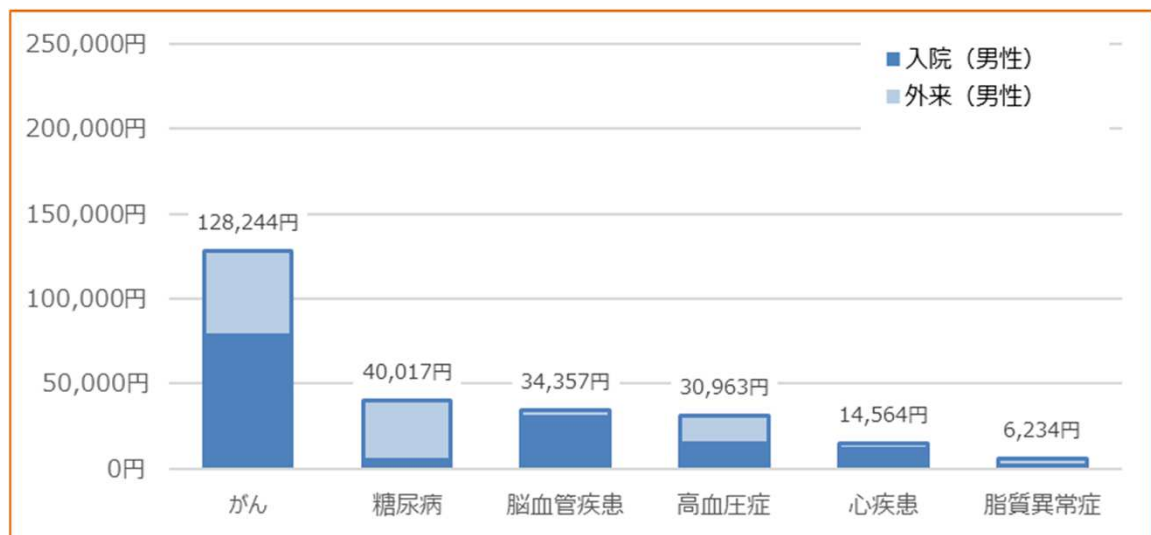
後期

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位:円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	15,125	3位	11,868	3位	15,838	3位	20,016	3位
糖尿病	5,382	5位	4,207	4位	34,635	2位	20,937	2位
脂質異常症	1,805	6位	599	6位	4,429	4位	4,367	4位
心疾患	11,612	4位	2,258	5位	2,952	6位	1,761	5位
脳血管疾患	30,505	2位	25,461	1位	3,852	5位	1,721	6位
がん	78,018	1位	22,796	2位	50,226	1位	28,184	1位

出典:KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



国保 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3 年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	18,817
2	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	15,349
3	症状、徴候及び異常臨床所見・ 異常、検査所見で他に分類されな いもの	12,535
4	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜ 腫瘍＞	11,775
5	脳梗塞	10,687
6	気管、気管支及び肺の悪性新生 物＜腫瘍＞	9,875
7	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	9,648
8	骨折	7,154
9	脳内出血	6,643
10	悪性リンパ腫	5,632

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	51,446
2	糖尿病	34,062
3	高血圧性疾患	12,216
4	気管、気管支及び肺の悪性新生 物＜腫瘍＞	12,047
5	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	11,395
6	ウイルス性肝炎	4,786
7	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜ 腫瘍＞	4,665
8	てんかん	4,365
9	脂質異常症	4,287
10	喘息	3,177

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	症状、徴候及び異常臨床所見・ 異常、検査所見で他に分類されな いもの	21,738
2	脳性麻痺及びその他の麻痺性症 候群	13,049
3	関節症	11,895
4	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	7,344
5	気管、気管支及び肺の悪性新生 物＜腫瘍＞	6,953
6	腎不全	6,183
7	気分（感情）障害（躁うつ病を 含む）	5,686
8	骨折	4,092
9	良性新生物＜腫瘍＞及びその他 の新生物＜腫瘍＞	3,222
10	悪性リンパ腫	3,143

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生 物＜腫瘍＞	25,881
2	糖尿病	22,005
3	脂質異常症	10,933
4	高血圧性疾患	10,331
5	関節症	7,183
6	気分（感情）障害（躁うつ病を 含む）	5,463
7	喘息	4,716
8	悪性リンパ腫	4,638
9	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	4,429
10	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	4,189

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和3年度～令和5年度）

後期 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3 年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	39,618
2	脳梗塞	28,329
3	脊椎障害（脊椎症を含む）	26,502
4	腎不全	22,546
5	肺炎	18,964
6	関節症	17,466
7	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	15,243
8	高血圧性疾患	15,125
9	虚血性心疾患	13,384
10	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	12,270

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	34,635
2	腎不全	22,116
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	17,254
4	高血圧性疾患	15,838
5	慢性閉塞性肺疾患	12,751
6	炎症性多発性関節障害	11,900
7	喘息	10,208
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	8,160
9	関節症	7,028
10	骨の密度及び構造の障害	5,788

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	65,173
2	関節症	31,702
3	脊椎障害（脊椎症を含む）	25,431
4	脳梗塞	15,145
5	高血圧性疾患	11,868
6	骨の密度及び構造の障害	10,977
7	肺炎	10,864
8	パーキンソン病	10,491
9	脳内出血	10,315
10	アルツハイマー病	9,684

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	20,937
2	高血圧性疾患	20,016
3	腎不全	13,920
4	骨の密度及び構造の障害	12,095
5	関節症	11,025
6	脊椎障害（脊椎症を含む）	9,628
7	炎症性多発性関節障害	7,619
8	アルツハイマー病	4,821
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	4,563
10	パーキンソン病	4,529

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（3 年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	17,961	17.6
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	14,040	35.2
3	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	11,054	13.8
4	脳梗塞	10,009	10.7
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	9,875	7.5
6	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	9,173	12.6
7	骨折	6,405	6.9
8	脳内出血	6,157	8.8
9	悪性リンパ腫	5,632	2.5
10	関節症	4,870	6.3

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	13,049	25.8
2	関節症	10,988	9.7
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	6,803	4.8
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,451	15.3
5	腎不全	6,183	3.2
6	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	5,434	13.7
7	骨折	4,032	6.5
8	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	3,222	3.2
9	悪性リンパ腫	2,936	2.4
10	脊椎障害（脊椎症を含む）	2,935	4.0

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	44,467	115.7
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	10,252	9.4
3	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	8,426	17.6
4	糖尿病	4,381	12.6
5	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	3,387	4.4
6	ウイルス性肝炎	3,030	1.9
7	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	1,237	2.5
8	白内障	877	2.5
9	悪性リンパ腫	245	0.6
10	－	－	－

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	24,036	29.0
2	悪性リンパ腫	3,979	3.2
3	白内障	1,122	3.2
4	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	320	0.8
5	糖尿病	257	0.8
6	－	－	－
7	－	－	－
8	－	－	－
9	－	－	－
10	－	－	－

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

後期

被保険者 1 人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（3 年平均）

■【男性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	36,609	43.4
2	脳梗塞	26,109	36.0
3	脊椎障害（脊椎症を含む）	23,963	41.2
4	腎不全	21,253	26.5
5	肺炎	16,507	28.7
6	関節症	14,333	21.3
7	虚血性心疾患	12,351	14.7
8	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	11,313	11.0
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,535	24.3
10	高血圧性疾患	10,214	14.7

■【女性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	60,604	82.3
2	関節症	29,495	39.1
3	脊椎障害（脊椎症を含む）	23,034	40.2
4	脳梗塞	13,889	19.5
5	パーキンソン病	10,354	21.0
6	肺炎	10,005	15.4
7	脳内出血	9,960	12.0
8	骨の密度及び構造の障害	9,753	15.8
9	高血圧性疾患	9,629	14.7
10	慢性閉塞性肺疾患	8,964	11.6

■【男性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	15,343	19.1
2	腎不全	11,522	31.6
3	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	1,538	2.9
4	白内障	1,305	3.7
5	急性又は慢性と明示されない気管支炎	895	1.5
6	胃炎及び十二指腸炎	862	1.5
7	炎症性多発性関節障害	696	2.2
8	—	—	—
9	—	—	—
10	—	—	—

■【女性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	7,377	21.0
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	4,125	7.1
3	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	1,220	2.6
4	白内障	1,175	3.4
5	パーキンソン病	989	2.3
6	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	441	1.1
7	屈折及び調節の障害	234	0.8
8	肝硬変（アルコール性のものを除く）	228	0.8
9	—	—	—
10	—	—	—

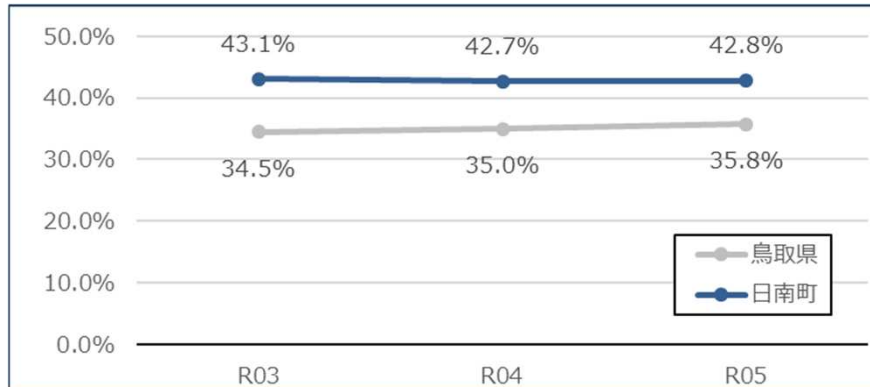
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

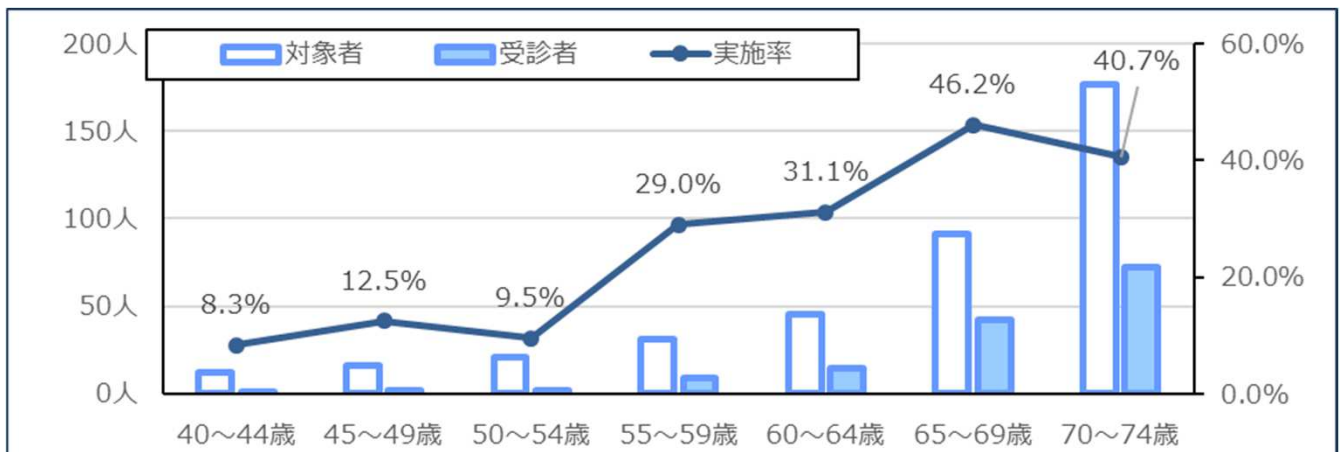
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

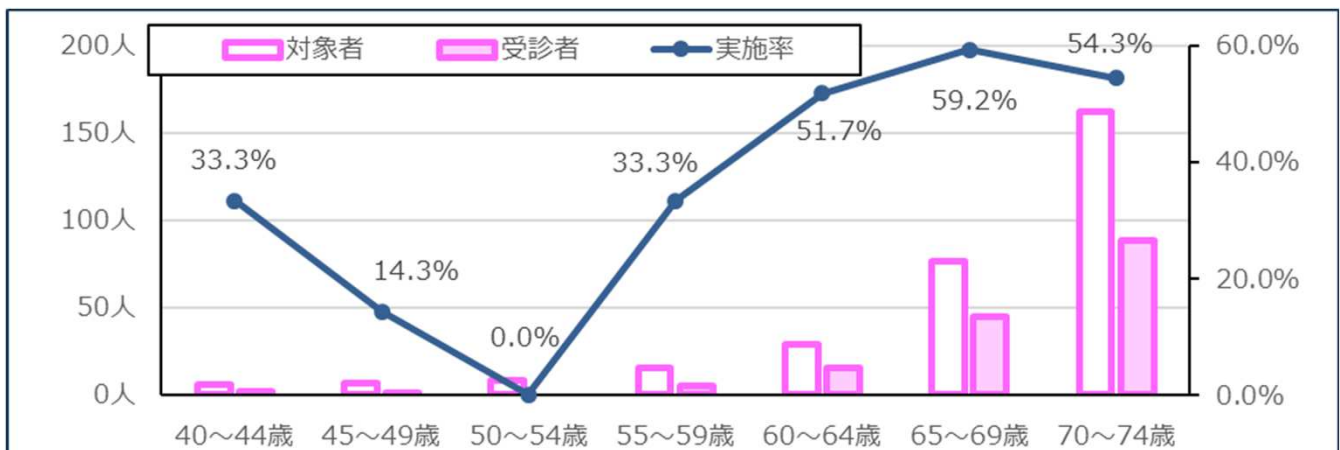
年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
R03	794人	342人	43.1%	34.5%	36.4%
R04	726人	310人	42.7%	35.0%	37.5%
R05	696人	298人	42.8%	35.8%	—



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和5年度）



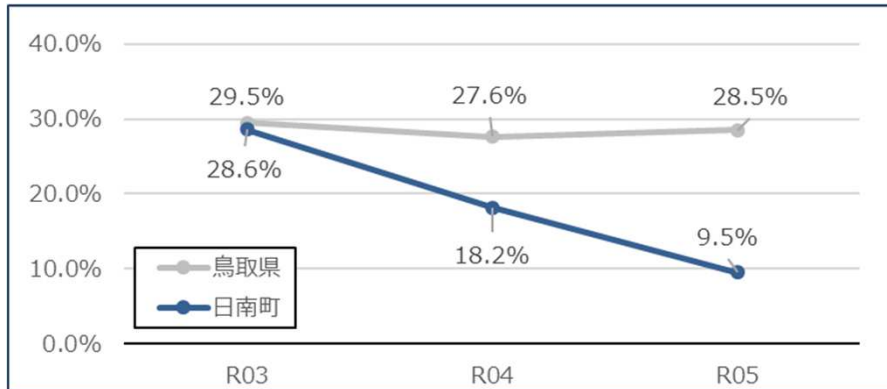
国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和5年度）



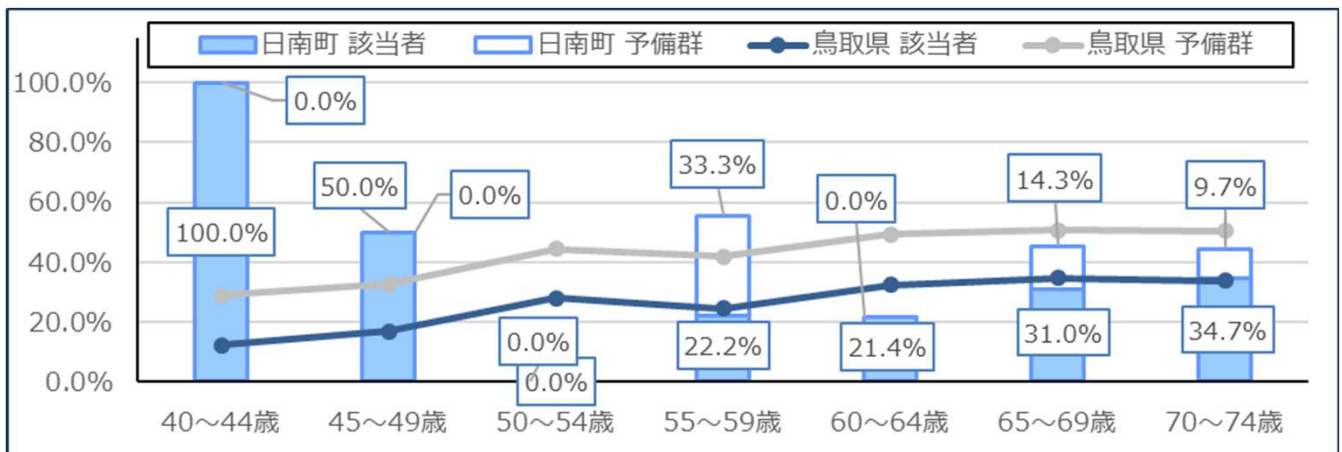
出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

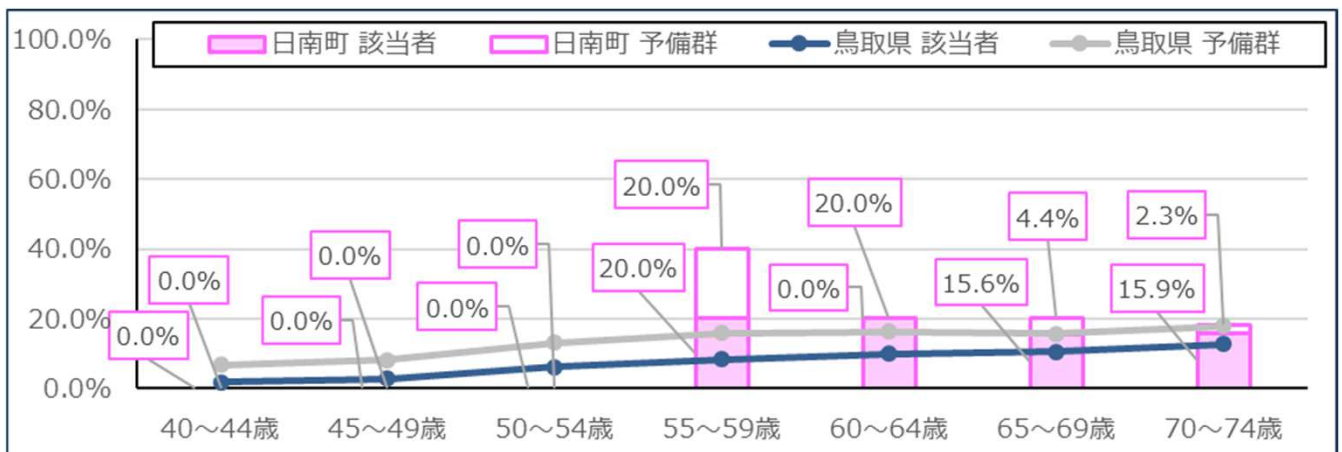
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R03	28人	8人	28.6%	29.5%	27.9%
R04	33人	6人	18.2%	27.6%	28.8%
R05	21人	2人	9.5%	28.5%	—



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和5年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和5年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保

 特定健診の質問票回答状況

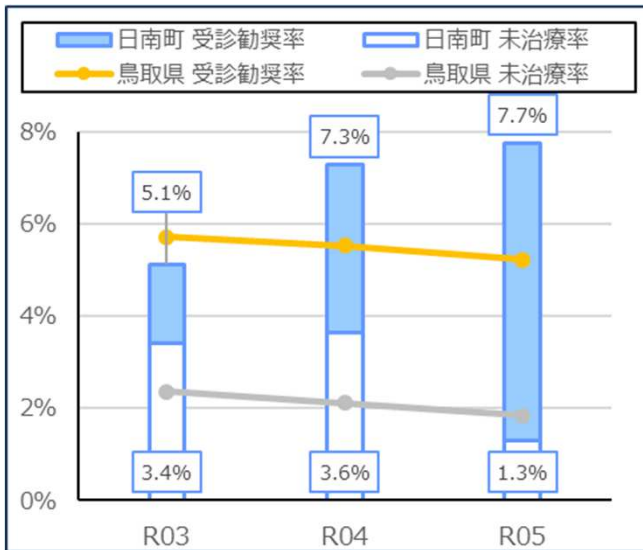
特定健診の質問票		男性		女性	
		日南町	標準化比	日南町	標準化比
服薬	高血圧症	48.9%	103.3	35.5%	99.9
	糖尿病	19.9%	144.9	7.7%	112.0
	脂質異常症	27.7%	100.0	45.8%	*127.5
既往歴	脳卒中	6.8%	138.5	0.7%	31.3
	心臓病	12.8%	142.2	4.4%	110.8
	慢性腎臓病・腎不全	0.9%	68.7	1.5%	216.5
	貧血	0.9%	17.4	5.2%	*36.7
喫煙	喫煙	26.2%	126.5	1.3%	27.3
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	36.8%	83.1	30.4%	116.4
運動	1回30分以上の運動習慣なし	69.2%	124.5	77.8%	*131.0
	1日1時間以上運動なし	68.4%	*140.2	82.1%	*177.5
	歩行速度遅い	61.5%	122.5	55.2%	110.3
食習慣	食べる速度が速い	40.2%	*139.4	34.8%	*151.7
	食べる速度が普通	47.0%	*74.4	49.6%	*71.5
	食べる速度が遅い	12.8%	159.9	15.6%	*203.4
	週3回以上就寝前夕食	25.6%	135.5	8.1%	86.1
	週3回以上朝食を抜く	9.4%	90.5	1.5%	25.1
飲酒	毎日飲酒	42.7%	100.8	9.6%	86.0
	時々飲酒	17.9%	77.4	14.1%	65.5
	飲まない	39.3%	114.2	76.3%	113.3
	1日飲酒量（1合未満）	32.1%	69.5	86.5%	103.1
	1日飲酒量（1～2合）	47.6%	*139.5	13.5%	103.7
	1日飲酒量（2～3合）	14.3%	91.5	0.0%	0.0
	1日飲酒量（3合以上）	6.0%	147.8	0.0%	0.0
睡眠	睡眠不足	24.8%	107.7	32.6%	121.5
行動変容	改善意欲なし	43.6%	*133.7	31.9%	126.4
	改善意欲あり	23.1%	90.2	27.4%	96.3
	改善意欲ありかつ始めている	6.8%	58.1	5.9%	*40.7
	取り組み済み6ヶ月未満	6.8%	88.2	14.1%	148.9
	取り組み済み6ヶ月以上	19.7%	88.1	20.7%	92.9
保健指導	保健指導利用しない	65.5%	99.2	66.4%	107.2
口腔機能	咀嚼_何でも	88.9%	116.9	83.0%	104.1
	咀嚼_かみにくい	10.3%	*45.1	17.0%	85.9
	咀嚼_ほとんどかめない	0.9%	69.1	0.0%	0.0
食習慣	3食以外間食_毎日	33.3%	*242.2	64.4%	*237.3
	3食以外間食_時々	39.3%	*69.3	30.4%	*51.5
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	27.4%	92.8	5.2%	*37.5

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

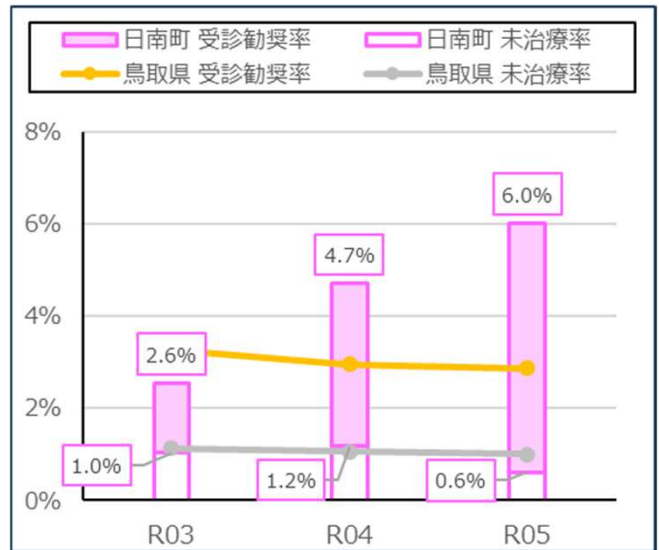
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和5年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

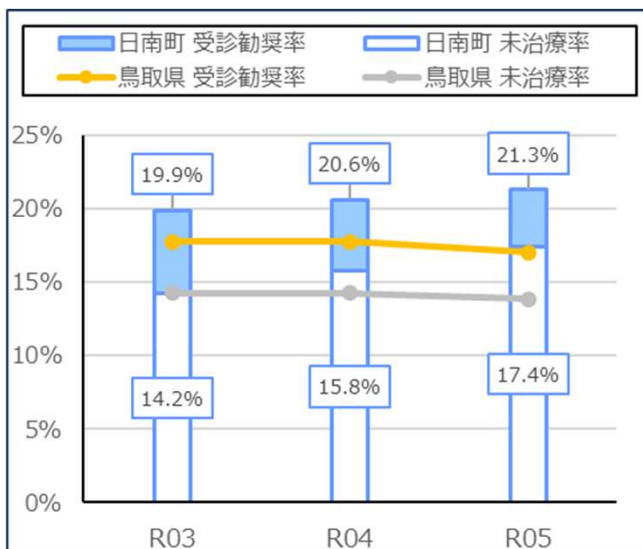
■【男性】（血糖）



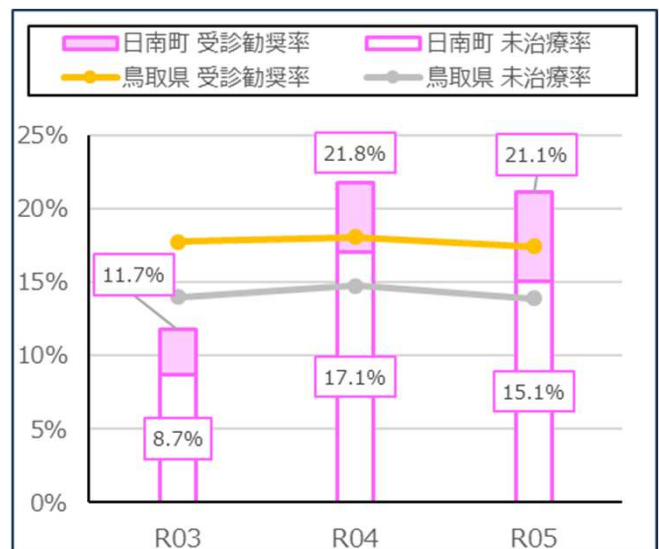
■【女性】（血糖）



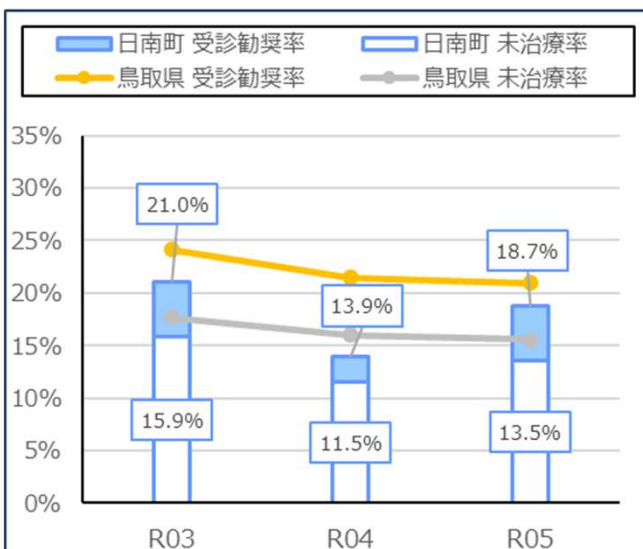
■【男性】（血圧）



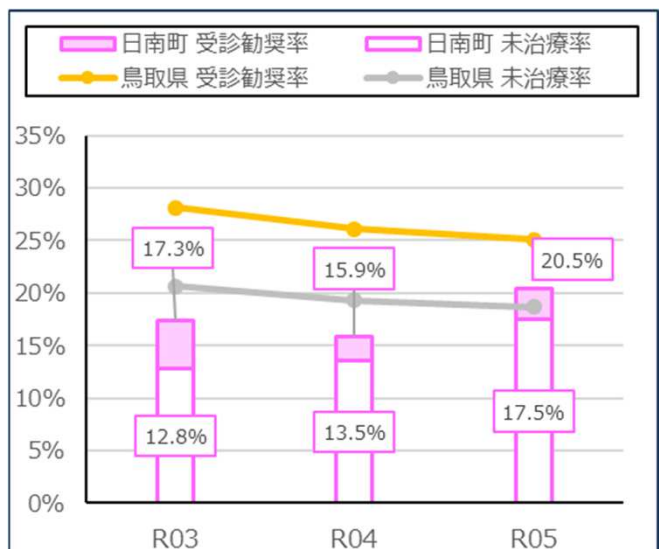
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



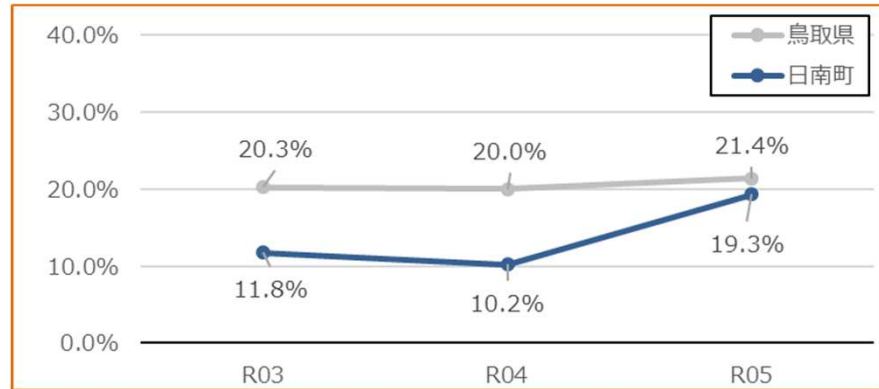
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者
出典:KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率
R03	1,351人	160人	11.8%	20.3%
R04	1,336人	136人	10.2%	20.0%
R05	1,332人	257人	19.3%	21.4%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

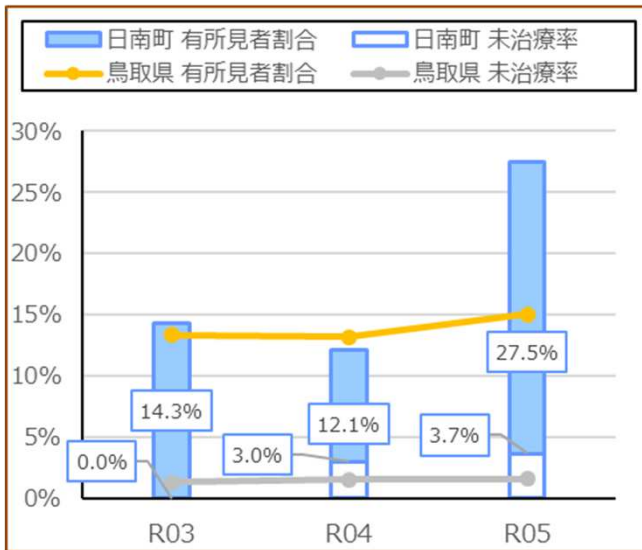
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		日南町	標準化比	日南町	標準化比
健康状態	よい	26.0%	103.2	14.9%	71.1
	まあよい	26.0%	138.0	27.3%	*161.3
	ふつう	31.3%	*68.1	45.3%	88.8
	あまりよくない	13.5%	154.4	9.9%	101.0
	よくない	3.1%	255.8	2.5%	212.4
心の健康状態	満足	37.5%	76.7	37.9%	83.5
	やや満足	51.0%	120.4	46.6%	102.1
	やや不満	9.4%	123.7	11.8%	149.9
	不満	2.1%	183.2	3.7%	*322.8
食習慣	1日3食きちんと食べる	95.8%	101.5	97.5%	102.9
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	19.8%	75.2	18.6%	*62.1
	お茶や汁物等でむせる	25.0%	125.1	21.1%	94.4
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	13.5%	108.7	15.5%	130.9
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	57.3%	97.0	65.8%	106.0
	この1年間に転んだ	22.9%	132.5	28.0%	*136.2
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	41.7%	*64.0	59.6%	100.3
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	16.7%	104.6	14.9%	84.1
	今日の日付がわからない時あり	21.9%	88.9	30.4%	112.1
喫煙	吸っている	6.3%	76.6	0.6%	32.3
	吸っていない	42.7%	79.4	97.5%	103.2
	やめた	51.0%	*134.1	1.9%	51.9
社会参加	週に1回以上は外出	92.7%	101.7	82.6%	91.7
	家族や友人と付き合いがある	97.9%	105.5	98.1%	102.4
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	97.9%	104.1	98.8%	102.9

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

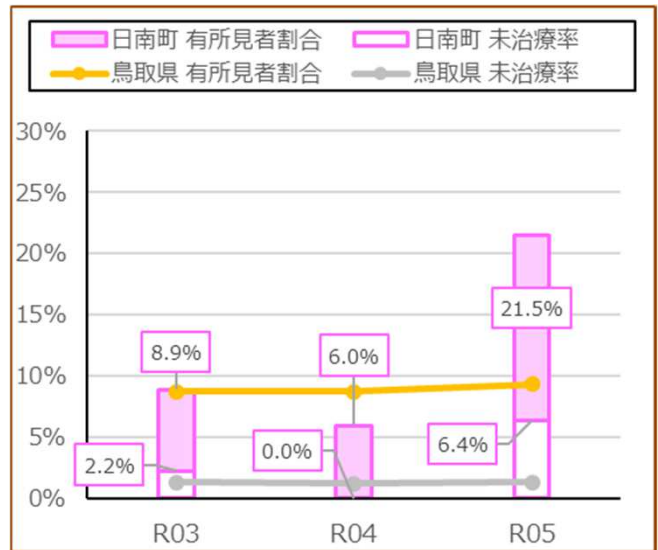
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況 (令和5年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

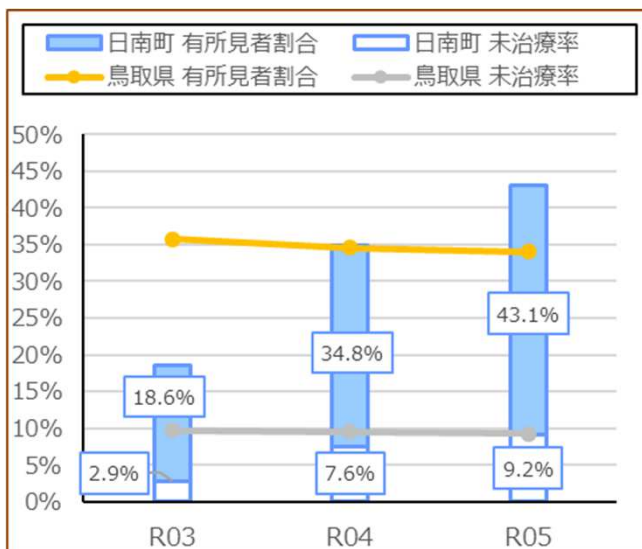
■【男性】（血糖）



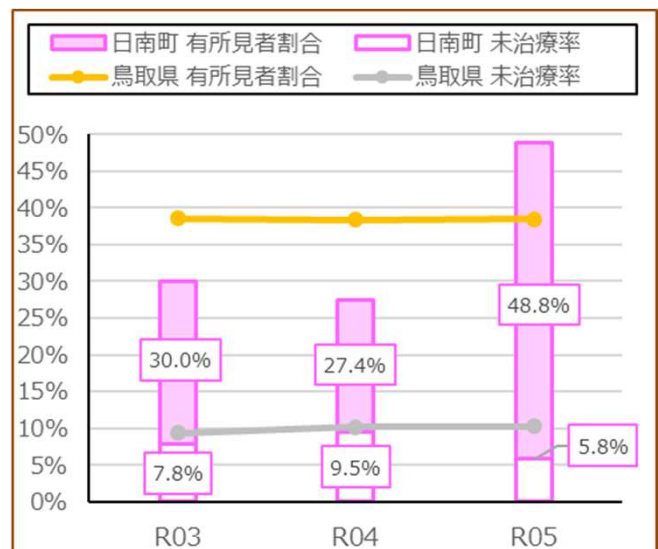
■【女性】（血糖）



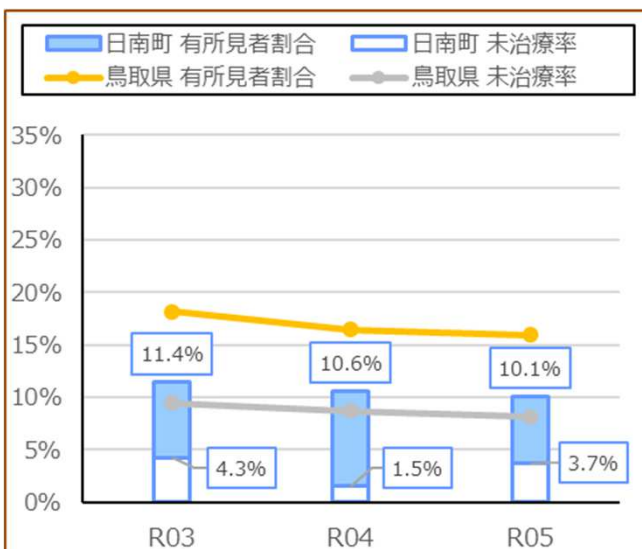
■【男性】（血圧）



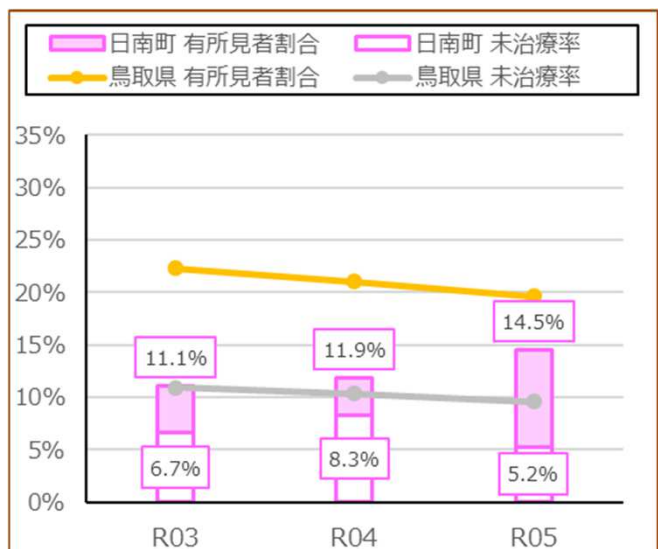
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



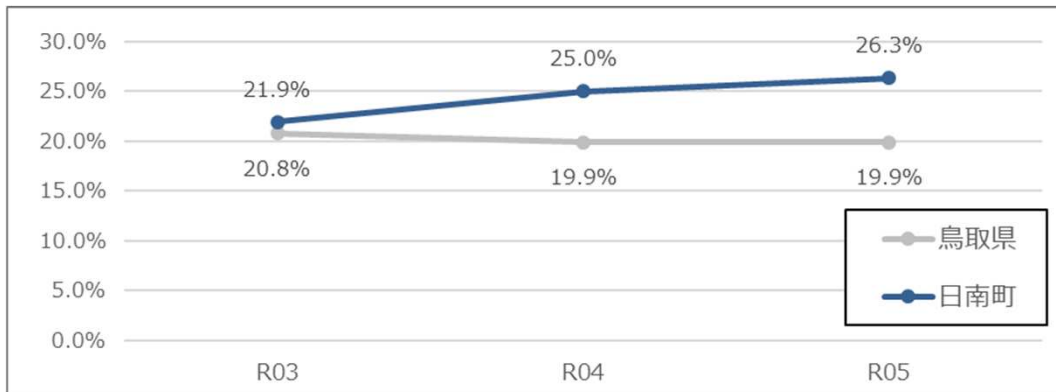
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

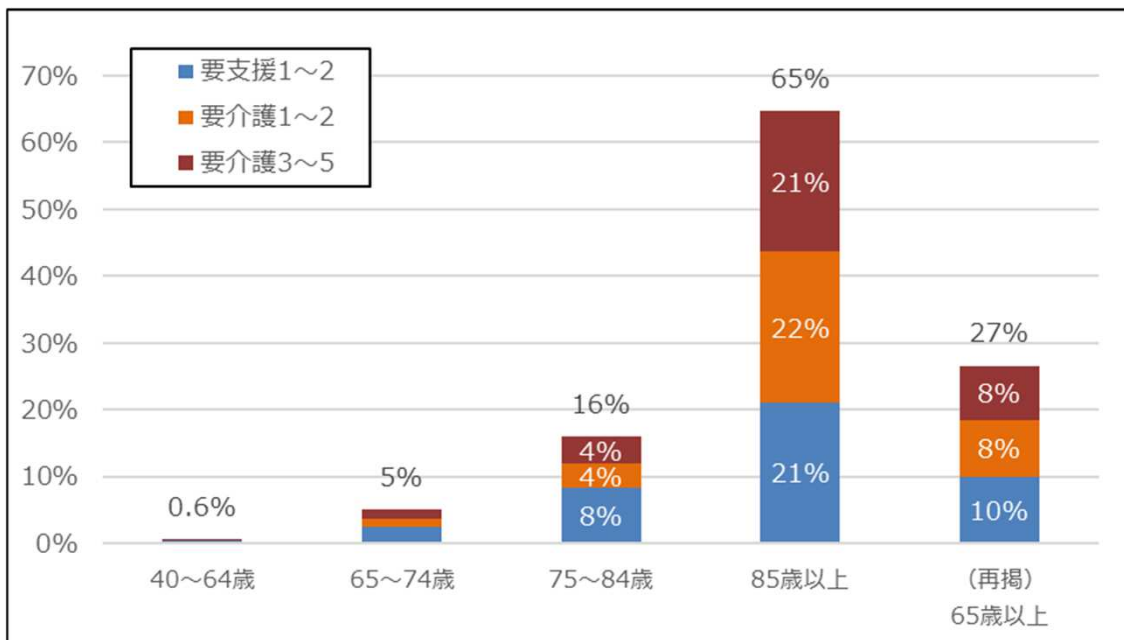
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



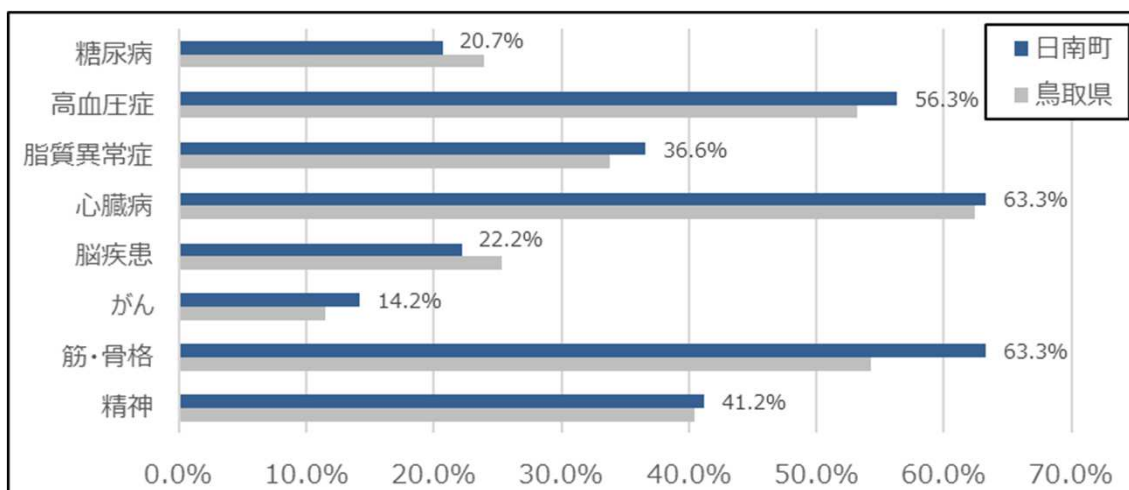
出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



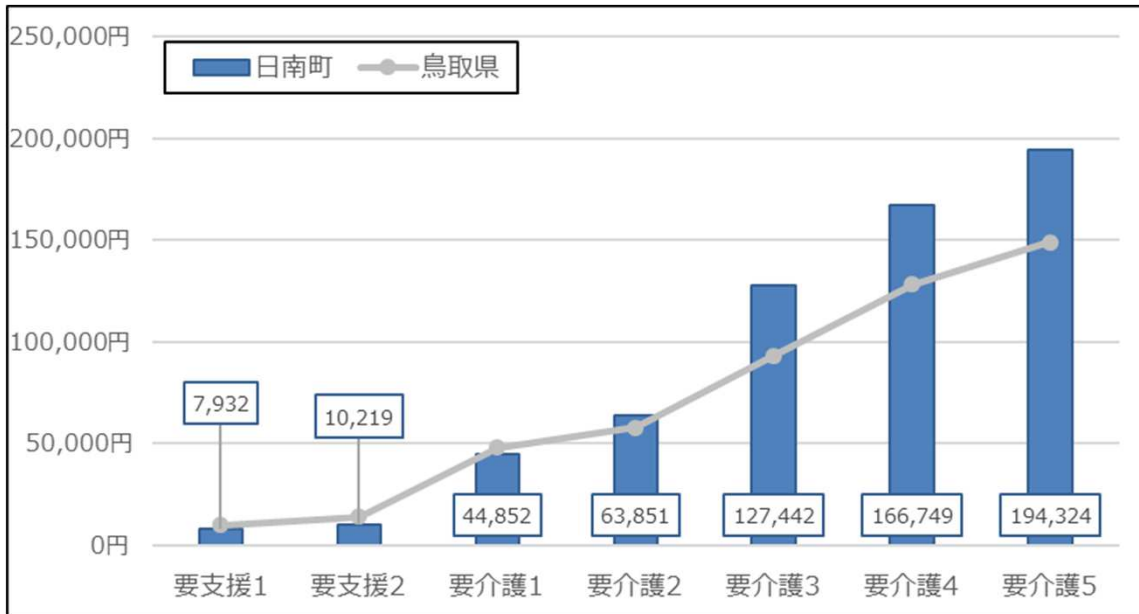
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和5年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和5年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和5年度)

6. まとめ

医療費の状況	・国保・後期ともに入院医療費が経年的に県平均より高く、国保においては外来医療費も経年的に県平均より高い。(町P.5-6) ・国保において、男性は新生物・尿路性器系の医療費が県平均より高く、女性は内分泌・筋骨格系の医療費が県平均より高い。(町P.7) ・後期において、男女ともに循環器系の医療費が高く、女性は筋骨格系の医療費も高い。(町P.7)
特定健康診査・特定保健指導の状況	・特定健診実施率は、男女ともに60歳以上の実施率が高い傾向にある。(町P.14) ・保健指導実施率は、経年的に県平均より低い。(町P.15) ・特定健診の質問票において、“運動習慣なし”、“歩行速度遅い”、“3食以外間食 毎日”の標準化比が男女とも高い。(町P.16) ・後期高齢者の3年連続健診未受診者の割合は県平均より高い。(県P.53-54) ・後期質問票において、“心の健康状態 やや不満”、“この1年に転んだ”の標準化比が男女とも高い。(町P.18)
介護の状況	・要介護認定率は、経年的に県平均より高く、令和5年度は県内で最も高い。(町P.20、県P.63) ・要介護度別1件当たりの介護給付費は、要介護2～5で県平均より高い。(町P.21) ・要介護認定者（要支援・要介護）に係る有病状況は、筋骨格・がん・高血圧・認知症の有病率も県内の上位に入る。(県P.64-65)
健康スコアリングから見える課題、助言等	・国保は、肥満・血圧・血糖・脂質が県平均より高い。(県P.72-73) ・食事・運動習慣の改善を中心とした生活習慣病重症化予防対策やフレイル予防対策の推進が必要であるとする。